



下境っ子

直方市立下境小学校
校長 塩田 朋久

立派な「**主役**」でした！

「みんな主役の運動会 ～最後まで全力で 歴史に刻め 新時代～」のスローガンのもと、15日に運動会を開催しました。

子どもたちは、本番で保護者の皆さんにかっこいい姿を見せるため、本当に一生懸命頑張っていました。スローガンのとおり、一人ひとりが立派な主役だったと思います。子どもたちは終了後、達成感に満ちたいい顔をしていました！子どもたちの振り返りを紹介します（抜粋です）。



【2年生】

・ぼくが一番がんばったことは、ダンスの写真とりタイムです。すきなポーズをとれたので運動会は大せいこうです。

【3年生】

・ぼくはダンスのソーラン節でかっこよくおどることができました。下小旋風で、1回目は勝ったけど2回目で負けたのがくやしかったので、次は勝ちたいです。来年も楽しくおどりたいです。最高の運動会でした。



【4年生】

・ソーラン節の時、練習では隊形移動を忘れていたけど本番ではできたのでうれしかったです。ヘビーローテーションはかわいくおどれました。リレーでは白が負けたけど全力で走ることができてよかったです。

【5年生】

・ダンスでは、全力でみんなを感動させることができてよかったです。係の仕事も自分の役割を果



たすことができました。来年は、今の6年生みたいにキレッキレで踊りたいし、来年5年生になる4年生にも分かりやすく教えてあげたいです。来年、最後の運動会もがんばりたいです。



【6年生】

・応援団では、毎日昼休みをけずって練習し、8時に来て演舞や太鼓、声を大きく出すことをがんばりました。これからは、卒業まで1年生から5年生までを引っ張って、下

境小学校がもっと楽しくなるようにしていきたいと思います。

・(ダンス)の練習は、最初、はずかしくて動きが小さかったけど、段々と楽しくなって全力で踊れたのでよかったです。応援団では、応援合戦、演舞、他学年の応援など、することが多くてきつかったけど、みんなが頑張っているところを見て、やる気が出て、楽しく真剣にやれました。成長できたことは、はずかしがらないということです。大勢の人の前に立って何かをすることがすごく苦手でしたが、そのよさを見つけることができました。最高の思い出になりました。

・私は運動会本番までに、ダンスや応援団の練習をし、分からないところは友達に聞いたり、朝早く学校に来て練習したりしました。時には、外で遊びたいなど、さぼりたいという気持ちもありましたが、最後の運動会だから悔いのないようにしたい！という思いで一生懸命練習に取り組みました。その結果、スローガンにもあっ



たように、最後まで全力でできたし、悔いのない運動会になりました。人前に立つのが苦手だったけど、この6年間で自分の性格が変わ

ったなと思います。それもこれも、運動会の取り組みやみんなのおかげだなと思います。

最後に、これまで体操服やお茶の準備、当日の警備やテントの片づけなど、保護者の皆様には大変ご協力をいただきました。また、応援のマナーも守っていただき、スムーズに運動会を進行することができました。心より、感謝申し上げます。

2学期後半も学校ではたくさんの体験活動を予定しています。有意義な活動となるよう取り組んでいきますので、今後ともご支援をお願いします。